

楠風

NANPU

楠風会会報

平成18年5月10日発行

発行/
九州産業大学同窓会楠風会事務局
〒813-8503
福岡市東区松香台2-3-1
電話-FAX (092)681-0009
URL <http://www.nanpukai.com/>



同窓会楠風会40周年事業として寄贈した陽光桜が見事に開花しました。



ごあいさつ

同窓会楠風会 会長
吉山 齊一

さわやかな青葉若葉の候となりました。会員の皆様におかれましては、益々ご壮健にご活躍のこととお慶び申し上げます。平成18年の会報を発行するにあたり一言ご挨拶申し上げます。

母校九州産業大学では、さる3月22日に学位授与式が挙行され2,978人の新入会員が誕生しました。これにより楠風会は、会員総数94,771人の西日本有数の規模を誇る同窓会組織になりましたことをご報告いたします。

さて、同窓会楠風会は、平成17年度の事業として、例年の各地方本部・支部への活動助成、母校在学生への奨学金、サークル助成等に加え、地方本部長・支部長と本部理事との合同意見交換会及び大学の役職者を招いての大学後援会との合同懇親会の開催等さまざまな事業を行ってまいりました。また、楠風会活動の活性化と開かれた楠風会を目指すため、総会で承認され設置されました「総務委員会」、「組織委員会」及び「情報管理委員会」の各専門委員会では、楠風会の諸活動について活発な意見交換、検討等を行いました。

この会報でも紹介していますように、母校の教育研究体制の充実、後輩の課外活動、文化活動における活躍はめざましいものがあり、卒業生として大変喜ばしいことであります。

特に硬式野球部の全国制覇は、九産大の声価を高めるとともに私たち同窓生にも大きな誇りと勇気を与えてくれました。しかしながら、今後さらに、少子化が進み、また、社会の環境の変化により、母校を取り巻く環境が

ますます厳しくなる中では、楠風会と大学との連携、さらに父母後援会との連携強化を図り、熾烈な大学間競争に負けないよう、協力・支援を行っていきたく思っております。会員の皆様もこのような母校の状況に関心を寄せていただき、母校の発展のための協力・支援にご理解をお願いするとともに、たくさんの会員の皆様の同窓会楠風会活動への積極的な参加をお待ちする次第であります。

最後になりますが、微力ではありますが、楠風会発展のため、その責を果たすべく一生懸命頑張っております。楠風会では、皆様方からのたくさんのご意見等をいただき、いっそうの活性化を図らねばならないと考えます。会員の皆様におかれましては、今後とも暖かいご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

会員の皆様のより一層のご活躍とご健康をこころからお祈りし挨拶いたします。

INDEX

会長挨拶・総会のご案内	1
理事長・学長挨拶	2
大学一年間の歩み	3～9
サークル活躍のあと	10～11
地方本部・支部だより	12～15
事務局通信	16

平成18年度楠風会 総会のご案内

第39回九州産業大学同窓会楠風会通常総会を右記の通り開催致しますので、会員の皆様には、ご多忙のこととは存じますが、お繰り合わせの上、ご出席下さい。

九州産業大学同窓会楠風会会員交流行事 楠風会チャリティーゴルフ大会

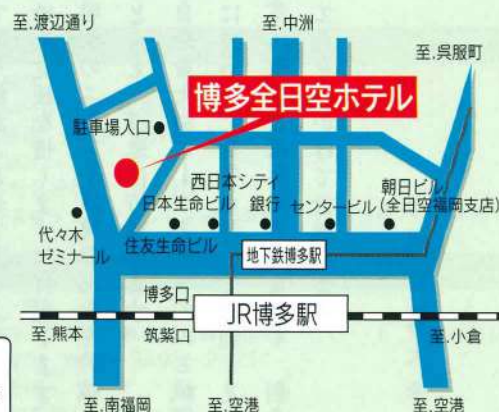
6月4日(日)に開催いたします。(P16参照)

- 日 時：平成18年6月3日(土)
- 総 会：午後5時～午後6時
- 会員交流懇親会：午後6時30分～午後8時30分

- 会 場
博多全日空ホテル
福岡市博多区博多駅前3-3-3
☎(092)471-7111

- 会員交流懇親会費
2,000円(記念品代を含む)

- ◎会員の同伴家族が参加される場合は、別途1,000円徴収させていただきます。
- ◎新卒会員(平成17年度卒業者)は無料





ごあいさつ

学校法人
中村産業学園理事長
山下 寛彦



ごあいさつ

九州産業大学長
佐護 馨

楠風会9万4千人有余名の全国また国外における会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

私は榑崎前理事長の後任として昨年6月に理事長に就任いたしました山下寛彦でございます。本学園の理事として平成13年6月から大学運営に携わってまいりましたが、この度の理事長就任にあたり、皆様方のご協力ご支援をいただき、学校法人中村産業学園と九州産業大学の運営について、いっそう努力していく所存でありますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、昨今の私立学校を取り巻く環境の厳しさはますます激化し、九州産業大学においても志願者の減少傾向が続き、卒業生の皆様にもご心配をお掛けしているところであります。このような状況の中で、学園において何をすべきかと考える中で、九州産業大学には、創設者の中村治四郎先生が唱えた「産学一如」＝「産業界に直結し、その中枢をなす社会に有為な人材の育成をする」というすばらしい建学の理念があることを私は大変誇りに思いました。私はこの理念をまずは、教職員に改めて浸透させ、それに基づいた行動理念（下段に掲載）を学長と相談しながら策定いたしました。理念をもたない組織体はその所属員の行動が一貫性を欠き、まとまりがつかなくなり、持続的に発展することができなくなってしまうと考えております。志願者の減少を何とか食止めることを緊急の課題とし、この行動理念に基づいて、教職員が一丸となって九州産業大学を支えていきたいと考えております。また、教育環境の整備の面では、少人数教育等に対応するため、2号館を建設中であり、これにより、より一層充実した学生への教育が行うことができると思っています。

これからさらに激変する社会情勢のなかで教育は大きな転換期を迎えてきております。大学競争時代の突入のなかで、建学の理念に基づいた、社会に貢献できる人材の育成が九州産業大学の責務ということ念頭におき今後の大学運営を展開し、厳しい競争時代を乗り切っていく所存であります。今後とも会員の皆様には倍旧の御支援を賜りたくお願い申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

楠風会の皆様には各方面でご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、主として少子高齢化に起因して、大学の運営は急速に難しくなっています。九州産業大学は、大学の進むべき方向を定め、短・中期の事業計画を策定して、大学の存続・発展を図っていかねばなりません。

グローバル社会・知識基盤社会のもとで、大学の機能分化は一段と進行していくと思います。大学の型として、世界的研究拠点型、総合的教養教育型、高度専門職業人養成型、幅広い職業人養成型、芸術・体育等の特定専門分野の教育・研究型等が考えられます。

本学は、建学の理想「産学一如」に基づいて、基本的には「高度専門職業人養成型」および「幅広い職業人養成型」の大学を目指すべきであると考えます。これを踏まえて、各学部が特長を鮮明に打ち出すことが不可欠です。そして、学部によっては、または特定の分野においては、世界的研究拠点となるような努力もなすべきであると考えます。現在、本学で進行中の「学術フロンティア推進事業」2件と「21世紀COEプログラム」1件がその好例となります。同時に、開かれた大学として、地域貢献も忘れてはなりません。

本学の建学の理想「産学一如」は、現在の社会にこそ相応しいものであると信じます。建学の理想を再確認し、これをグローバル社会・知識基盤社会に活かすべきであると思えます。本学は「産学一如」の実現を目指して教育・研究体制をより一層整備していくべきであると考えます。

大学において重視すべきは、専門教育ではありません。語学教育を含めて、一般教養教育もまた重要です。現在のグローバル社会・知識基盤社会において、国際人・グローバル人(地球人)として生きていくためには、語学と一般教養が欠かせないと考えます。この分野の教育も推進していきます。

上述の諸点を踏まえて、大学の改善・改革を図りたいと思っています。楠風会会員の皆様には、ご理解と強力なご支援を切にお願いいたします。

建学の理想と理念

〈理想〉 産学一如

九州産業大学

〈理念〉・市民的自覚と中道精神の振興

・実践的な学風の確立

ビジョン

九州産業大学は、
広く産業界の期待に応えられる
「実践力」「熱意」「豊かな人間性」
を持った人材を輩出する大学になります。

行動理念

私たちは、

- 学生が人生の目標や夢の実現に向かって取り組むことができるよう、あらゆる支援を惜しまずに行動します。
- 学生のニーズや環境の変化を的確にとらえ、迅速に行動します。
- 自分を大切に、まわりの人と誠実に関わり、責任を持って行動します。
- 常に改善と改革の意識を持ち、創意工夫を心がけて行動します。

九州産業大学

大学1年間の歩み

このコーナーは平成17年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

日本初の「空飛ぶ講義」

観光産業学科(商学部第一部)で実施



商学部第一部観光産業学科で新設された「特別講義Ⅱ(航空業界実践研究)」(担当:乾弘幸助教授・橋爪富規子非常勤講師)の締めくくりとしての実機搭乗訓練が平成17年7月23日に行われた=写真=。最新型ビジネスジェット機[Citation CJ2]をチャーターし、3年生8名の受講学生が空港会議室での地上ブリーフィングや搭乗時の訓練手順の最終確認の後、2回のフライトに分かれて実機訓練に臨んだ。期待と緊張が入り交じる中、福岡空港を飛び立ち、長崎上空までの約45分間のフライト。学生たちは客室乗務員としてのサービス業務やチェック業務を実践的に体験した。フライト後、受講学生たちの表情からは将来の自分たちの夢をはっきりと確認できたように見えた。この実践的な講義と訓練で得たことを数ヵ月後に控えた採用試験の場で存分に発揮してほしいものだ。この講義は本学の「特色ある教育研究支援事業」採択され、チャーター費用の大部分を大学の助成によって賄った。なお、訓練当日はマスコミ各社の取材が押し寄せ、新聞各紙に掲載されるとともに、RKB毎日放送(今日感テレビ)、FBS福岡放送(Newsプラス1)などで特集番組として放映された。

本学の新理事長に山下寛彦氏

就退任式「明るく前向きに」と抱負



平成17年6月17日、本学1号館で本学を運営する学校法人中村産業学園の理事長就退任式が行われた。榑崎健次郎理事長の任期満了に伴うもので、新理事長には西日本鉄道常任顧問の山下寛彦氏が就任した。

就退任式では、まず榑崎氏が挨拶。理事長12年余の在職を振り返り「教職員の皆さんの支えがあって今日を迎えた」と感謝とお別れの言葉。次いで山下・新理事長が抱負を述べた。

「学生減少期のこの厳しい時代、本学は5年後に創立50周年を迎える。私は教職員の皆さんの御協力、お知恵で輝かしい50周年を迎えたいと思う。なにことも明るく前向きに進みたい」と教職員に呼びかけた。

続いて佐護学長の歓送迎の言葉のあと、榑崎氏、山下氏、それに今回退任した山崎副理事長に花束贈呈。3氏に会場から盛んな拍手が贈られた。



新理事長の山下氏は西日本鉄道取締役会長、(財)福岡観光コンベンションビューロー理事長などを歴任。平成13年6月から本学園の理事、評議員を務めた。任期は4年間。

昨年度、本学が「第一種指定校」に 「臨床心理士」資格取得への確かな道

本学では平成16年度から国際文化学部九州初の臨床心理学科(定員60名)を開設。同時に大学院国際文化研究科にも博士前期・後期課程を開設し、さらに大学院の附属機関として外来相談を行う臨床心理センターを開設した。

臨床心理士とは現代人が抱えるさまざまな心の悩みを、カウンセリングをもとに解決していく「心の専門家」で、カウンセラー、サイコセラピストなどとも呼ばれる。複雑化する社会状況や人間関係を背景に、教

育、福祉、医療、司法などの分野で社会的な需要が高まる一方だが、臨床心理士の資格取得は大変難しい。

本学の大学院国際文化研究科・博士前期課程(臨床心理学コース)は昨年度、(財)日本臨床心理士資格協会が指定する「第一種指定校」に認定された。この認定により、博士前期課程を修了した大学院生は直ちに「受験資格が得られる」という、資格試験に大変有利な条件を得ることが出来て、関係者一同、安心と期待を寄せている。

平成17年度英語アチーブメントテスト (TOEIC Bridge IP)の実施

平成18年1月17日(火)に全学共通英語教育の成果を測る英語アチーブメントテスト(TOEIC Bridge IP)が実施された。1~4年次の全受講者4,721名中、3,973名(受験率84.2%)が、受験、1年次生のみでは2,858名中2,695名(受験率94.8%)が受験した。テスト結果は平成18年度の少人数能力別クラス編成に使用され、3月下旬の書類交付時に各受験者に配布された。

平成17年度から開始された全学共通英語教育では、このテストに向けて学部1年次のほぼ全員の受講者に対して週2回の少人数能力別クラス編成による対策授業を実施すると

ともにTOEIC対策に実績のあるe-learningソフトALCネットアカデミーの課題学習を導入した。その結果、1年次生の6割近くが前・後期合わせて17時間程度の課題学習を終了した。これに伴い、1号館4階の語学学習施設LLライブラリーの年間利用者数は、従来の約6千人から約5万人に急増している。

これらのアチーブメントテスト結果やe-learning課題学習の結果は、平成17年度1年次生の後期授業成績の一部として評価された。平成18年度からは1、2年次生の授業において評価される予定。

大学1年間の歩み

このコーナーは平成17年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

海外交流の窓口、国際交流センター

- 本学には西日本有数の外国人留学生が在籍する。平成17年度は12カ国の576人(うち女子は262人)。この他、ヨーロッパ、中国、韓国からの交換留学生が7人。
- その一方で、毎年、10数人の本学学生を欧米、中国、韓国に交換留学生として派遣している。平成17年度は5カ国6大学に14人。また毎年、学術・教員交流も盛んだ。
- すべての窓口である本学の国際交流センターの活躍を通して、それらの様子を紹介しよう。

地域にとけ込んだ交流

その1 学外ファンも集う「胡弓の調べ」

平成17年9月30日夕、本学8号館メモリアルホールで開催された『胡弓の調べ 中国伝統音楽の夕べ』。今回で5回目になり、毎回、熱心な地元ファンの姿も見られるようになった。入場無料。用意した会場の120席は、たちまち満席となり、立見の人も。

午後6時、甘く哀調を帯びた胡弓の音色がキャンパスに流れる。演奏者は楊芸(ヤンイー)さん。胡弓の演奏の第一人者だ。他に、楊琴という珍しい弦楽器を得意とする楊晶(ヤンジン)さん、歌手の程鳳春(チョンフォンチュン)さんもいて、プログラムは中国の古典から、日本の童謡、西洋のクラシック曲まで16曲とさまざま。いずれも高度に洗練された演奏で、予定の演奏時間を30分も超過し、アンコールも加わり、午後8時過ぎ、閉幕した。



演奏曲目は16曲、フラス・アンコールの2曲。美しい音色と魂を揺さぶる歌声。2時間がアツという間に過ぎた。右端の珍しい楽器は楊琴という弦楽器で、2本の小竹で打ち鳴らし、ピアノのように美しく響く。

大学フラートン校の皆さん。

福岡市も積極的に支援。マスコミ各社も報道した。本学では、商学部の教員による特別講義やゼミナール・授業への参加を始め、学生討論会、クラブ活動の見学・体験(例えば茶道など)が積極的に行われた。一方、福岡市では、市内各地の視察などを引き受けて実施した。

サイブラスカレッジはヨーロッパへの海外研修は毎年、実施しているが日本視察は昨年の本学訪問に続き今年が2回目、学生も教員も日本体験を満喫していた。



学生たちは芸術学部で陶芸の制作にチャレンジ。なかなかうまくいかず、悲鳴や歓声が響いた。授業に当たる梶原教授(左端)。

その3 盛んなスポーツ交流、学部間交流

韓国の中央大学校(ソウル市)といえは学生数2万7,500人、今年で創立77年の名門私大だ。特に、スポーツ、芸術、音楽の方面での実績が有名。中でもソウル五輪に5人が出場したバスケットボール部、国内ナンバーワンの評価のあるサッカー部と硬式野球部の活躍がよく知られている。

本学では同校とスポーツ交流協定を結び、毎年、相互に学生間の交流試合を実施している。平成16年8月にバスケットボール部、平成17年8月に野球部が訪韓した。

一方、学部間の交流も盛んで、芸術学部では、韓国の蔚山大学校デザイン大学、東西大学校デザイン学部と、また商学部では、韓国の忠南大学校経商大学との間で毎年双方の国を訪問して学生交流・教員交流を行っている。

その4 支える学生ボランティア活動

平成17年4月、学内に『国際交流ボランティア愛好会』が旗揚げした。現在、会員は37人。幹事は商学部第一部3年の夫津木(ふつぎ)香苗さん。活動はその名の通り、学内外の留学生たちとの交流を目的とし、来学する留学生やイベントなどの世話役を引き受ける。

国際交流センターと連携をとりながら、会員は楽しく、活発に行動する。幹事の夫津木さん(五島出身)は「本当に楽しいです」とニコリ。6月には、アメリカの大学生たち(前記事のその2を参照)と、お茶会(本学の茶道部の協力)や浜辺のパーベキュー大会を楽しんだ。

韓国の忠南大学校との交流も活発。7月、来校を歓迎したほか、11月4日から7日には商学部学生親善訪問団に加わり、忠南大学校を訪問予定で、現在、韓国語(ハングル)の勉強に会あけて余念がない。



国際交流ボランティア愛好会では今、ハングル(韓国語)の勉強に熱心。韓国・東亜大学校からの交換留学生・張伽淑さん(写真、左端)を講師に今度もワイワイ(本学サークル標にて)。

活発な国際交流

その1 毎年、欧米とアジアに派遣留学生

本学では、海外の交換留学協定校に毎年、留学生を派遣。グローバルな視野と知識を持つ人材の育成を図っている。

選抜の対象学生は国際文化学部、経済学部、商学部第一部・同第二部、経営学部の学生。

本年度は14人が選抜され、平成17年8月から平成18年1月までの6カ月間、各国で勉学に励んだ。

その2 アメリカの学生を招聘

本学研修所1カ月宿泊 本学の学生と交流・視察

昨年からはまった米国学生の来日、長期研修。平成17年度は5月31日から7月4日まで、本学の研修所に学生33人、引率の教員2人が宿泊し、日本体験を楽しんだ。

来日したのは米国カリフォルニア州のサイブラスカレッジと同州立



大学1年間の歩み

このコーナーは平成17年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

昨年を上回る就職内定率

就職戦線 就職部

景気回復の波にも乗り、全国平均を上回る

内定率は2年連続で 前年度実績を上回る!

求人件数もアップ!!

平成17年度の就職状況は、景気回復に伴う企業の採用意欲の上昇や、団塊世代の大量退職がはじまる2007年問題への対応などもあり、昨年よりも一層好転しました。文部科学省と厚生労働省の調査結果によると、今年2月1日現在の大学生の就職内定率は、全国平均では昨年同期を3.2ポイント上回る85.8%、同じく九州地区平均では2.3ポイント上回る78.0%でした。これに対し本学の2月1日現在の就職内定率は、昨年同期を10.1ポイント上回る89.1%で、全国平均をも上回りました。

また、求人件数は最終的に3,444件となり、各地区とも軒並み昨年同期を上回りました。なお、その約75%は関東・中京・近畿地区の企業に集中しています。

本学の過去2年間の最終就職内定率は、平成15年度が84.8%、平成16年度が91.9%でしたので、平成17年度94.2%となり、2年連続で前年度実績を上回りました。

これは、景気回復や社会情勢の変化だけではなく、本学学生一人ひとりが現状をよく認識して採用試験対策を充分に行い、就職部を活用しながら早期活動を心掛けた成果であると考えられます。

平成17年度 卒業生の主な就職先

楠アステム 楠穴吹工務店 安藤建設(株) イオン(株) イオン九州(株) 楠イズミ 楠伊藤園 英進館(株) 大林道路(株) 岡三証券(株) 楠香川銀行 鹿島建設(株) キャノンシステムアンドサポート(株) 九州旅客鉄道(株) 楠九電工 協和発酵工業(株) コカ・コーラウエストジャパン(株) 五洋建設(株) 楠佐賀銀行 楠佐電工 楠サニクリーン九州 楠ジェイティービー 楠親和銀行 住友電設(株) 西部電気工業(株) セコムテクノサービス(株) 楠銭高組 楠セブンイレブン・ジャパン 総合警備保障(株) 総合メディカル(株)	ソーニーセミコンダクタ九州(株) ソフトバンク・テクノロジー(株) セキスイハイム九州(株) 大正富山医薬品(株) 大日本住友製薬(株) 大和証券(株) 大和ハウス工業(株) タイフン情報システム(株) 大和冷機工業(株) 楠ダスキン 楠DNPエル・エス・アイ・デザイン 鉄建建設(株) 東京急行電鉄(株) 東洋建設(株) 楠トーヨー 楠トッパン・テクニカル・デザインセンター トップソーア(株) [東急観光(株)] トヨタ車体(株) トヨタ紡織(株) 楠長崎銀行 楠ナフコ 楠西日本シティ銀行 西日本旅客鉄道(株) 西松建設(株) 楠日興コーポリアルグループ 日本食研(株) 日本通運(株) 日本電設工業(株) 日本電子計算(株) 日本道路(株)	日本マクドナルド(株) 能美防災(株) 楠はさがわ 日立電子サービス(株) 日之出水道機器(株) 楠ファミリーマート 楠福岡銀行 楠福岡市医師会 楠福岡シテイクラブ 楠福岡中央銀行 福山通運(株) 楠フタタ 楠ベスト電器 楠ホテルオークラ福岡 前田道路(株) 三浦工業(株) 三菱重工業(株) 楠南日本銀行 ヤマエ久野(株) 山崎製パン(株) 楠有線ブロードネットワークス 楠ヨドバシカメラ 楠ライカ 楠リクルート リコープリンティングシステム(株) リンナイ(株) レリアン(株) 国家公務員 (II種) 地方公務員 (警察官・消防官) 各地区農業協同組合
---	---	--

充実した進路・就職支援体制

1年次からキャリア支援

本学では、低学年次から就職意識を醸成するため、毎年、入学直後[今年は4月7日(金)]に大学生の就職事情等について説明する「新入生就職オリエンテーション」を開催しています。また、後期には1・2年次生を対象に「就職入門講座」を開催する等、就職部では進路・就職支援、キャリア支援に関する様々なメニューを用意しています。

会社説明会への参加や企業訪問といった本格的な就職活動が始まるのは3年次の後期からですが、低学年次から就職部を積極的に活用し、本格指導までに準備を整え、最終的には志望する企業等への就職内定を勝ち取ってほしいと願っています。

就職活動のノウハウを“合宿研修”で体得する

「就職活動スキルアップセミナー」開催!

就職部では、就職活動本番を目前に控えた3年次生(現4年次生)を対象に、昨年12月3日(土)~4日(日)にかけて、本学の就職支援行事としては初めての合宿研修となる「就職活動スキルアップセミナー」を宗像グローバルアリーナで開催しました。

初日は、グランドハイアット福岡(株)・福岡シテイクラブ(株) [ハイアット・リージェンシー福岡や海の中道海浜ホテル等を経営] 社長・藤木辰正氏による基調講演に始まり、午後は、(株)やずや専務・八頭徹氏による講演が行われました。その後、班別にキャリア・アドバイザー(社会で活躍中のフレッシュな本学OB・OG)、ジュニア・アドバイザー(就職が内定している4年次生)および就職部職員が、自己分析の方法、企業研究の進め方、エントリーシートを作成の演習形式によって丁寧かつ徹底的に個別指導を行いました。一旦は解散したものの多くの参加学生はキャリア・アドバイザー、ジュニア・アドバイザーと深夜まで就職活動に関する様々な質疑を行っていました。

2日目は、初日に引き続き班別で、午前中が面接対策、午後からはグループディスカッション練習等が行われました。

参加者全員に提出してもらったアンケートでは、「大変有意義であった」「是非また参加したい」と高い評価が得られ、セミナーは大きな成果を上げて無事終了しました。今年度も実施する予定です。



真剣な面接練習



藤木社長の基調講演



宗像グローバルアリーナ(研修棟)



苦手のエントリーシート

大学1年間の歩み

このコーナーは平成17年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

大学の単位が取得できる 初の「高大連携」授業

情報科学部で7月に実施
参加3高校から55人、女子も8人

情報科学部では従来から、高校生見学会、出前講義など高大連携に力を入れてきた。今回、これをさらに発展させて、本学初の高大連携授業を実施した。



●参加高校
55人（内女子8人）
香椎工業高校
九州産業大学付属九州高校
九州産業大学付属九州産業高校

●科目
計算機アーキテクチャ
（情報科学の基礎、1年後期の必修科目。受講に前提となる学問知識は不要）

●授業期間

平成17年7月23日（土）～30日（土）
90分講義14回の集中講義

●単位の取扱い
高校：各高校の認定基準で高校の単位として認定
本学：試験等で所定の成績を挙げた受講生に、情報科学部に入学後、入学前既修得単位として2単位を与える。

◇
初めての情報科学の講義にもかかわらず、優秀な成績をあげた受講生が多く、十分な成果を得ることができた。
受講生からは「高校の授業では習わなかった授業で面白かった」「コンピュータのしくみがわかり情報科学に興味をもてた」「モデル計算機による演習が楽しかった」などの感想が寄せられた。
平成18年度は平成17年度の成果を踏まえ、さらに拡大強化して実施する予定。

芸術学部学生の 作品を展示 香椎まちなか美術館

「アートでまちの活性化を」と、第5回「香椎まちなか美術館」が平成17年11月12日（土）から21日（月）まで福岡市東区香椎の商店街で開催された。前年に続き今回も本学の芸術学部、九州造形短期大学の学生の創作による作品が各商店で展示され、買物客の足を引き留めていた。

香椎商店街のメインストリート、通称「みゆき通り」と同「キラキラ通り」の約300mの商店街、それに連なる「香椎大通り」の商店と、あわせて54個所の商店と広場が今回の「香椎まちなか美術館」の会場。このうち33個所の商店を会場に、学生の作品が展示された。

期間中、地元では香椎副都心まちづくりPR館「パルーン館」など5会場を巡るアートスタンプラリーやフリーマーケットなどにぎわい、本学の参加が協力の一助になったことを参加した学生たちは喜んでいました。



商店やビルのコーナを利用して芸術作品を飾る。ちよつとした美術館だ（福岡市東区千早5丁目の「みゆきビル」で）。

「働く人のためのキャリア・ライフプランニング」 本学の臨床心理センター「天神サテライト講座」開講

本学の『臨床心理センター』は、平成17年11月19日（土）～20日（日）、福岡市の中心街で、天神サテライト講座「働く人のためのキャリア・ライフプランニング」を開催した。

この催しは一般社会人が対象。社会の複雑化、流動化に伴い、自分の仕事や人生に悩みを抱える人は少なくない。本講座は、アメリカ最新鋭のキャリア理論・実践をもとに「心の専門家」である本学の臨床心理士たちがワークショップを行い、参加者が自分なりのキャリアビジョンを描けるようにお手伝いをするものであった。

◇
本学の『臨床心理センター』は大学院国際文化研究科・博士前期課程（臨床心理学コース）▽同・博士後期課程（臨床心理学領域）の附属機関だが、広く一般向けにも教育・相談活動を行っている。

◇
今回の天神サテライト講座の講師は2人。村山正治教授は本学大学院教授。同教授は日本における臨床心理のパイオニアの1人。著名な臨床心理学者のロジャースのもとでカウンセラーの研究を重ね、スクールカウンセラー制度の立ち上げの中心として活躍している。また、九州大学名誉教授、日本心理臨床学会常任理事などを歴任。もう1人は若手の本学専任講師、平井達也講師。同講師は九州大学の大学院博士課程を修了後、フルブライト奨学生としてアメリカの大学院博士課程においてキャリアカウンセリングを専攻し、キャリアカウンセラーとして勤務した経験も持つ。本学では「キャリアカウンセリング特論」、「異文化適応心理学」などを担当している。

美術展(国内外)入賞・入選紹介

●第39回福岡市美術展

彫刻部門 奨励賞

「乱舞」

芸術学部美術学科 H17卒業生
堀江 亨一郎（長崎日本大学高校）

彫刻部門 入選

「凧として」

芸術学部美術学科
久保 明莉（高知工業高校）

入選

「一瞬の笑」

芸術学部美術学科
坂本 真理（高知工業高校）

「BELFAIR」

芸術学部美術学科 H17卒業生
川添 圭太（日本文理大学付属高校）

●かわさき

産業デザインコンペ 2005

佳作

「フット・ピロー（足まくら）」

芸術学部デザイン学科
辻 日奈子（筑陽学園高等学校）

●第3回 だんばーデザイン アイデアコンテスト2005

佳作

「リラッパ」

芸術学部デザイン学科

田中 あす香（九州産業大学付属九州高等学校）

●第20回 国民文化祭ふくい2005

映像文化フェスティバル

ふくいショートムービーコンテスト

入選

「こんな夢をみました」

芸術学部写真学科
和田 恵里菜（東海大学付属第五高校）

●第26回 九州新工芸展

入選

「共生」

芸術工芸学科 3年生
新田 静子（日本放送協会学園高校）

●第61回 福岡県美術展

彫刻部門入選

「RESET」

芸術学部美術学科 1年生
片井 彩霞（太宰府高校）

「動きのある身体」

芸術学部美術学科 4年生
本田 泰之（南関高校）

グランプリに次ぐ栄誉 田村ゼミ（商学部）が九州経済産業局長賞 『大学初ベンチャー・ビジネスプランコンテスト』

第5回「大学初ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」において、商学部の田村研究室（田村幸子教授）のプランが最高賞（グランプリ）に次ぐ『九州経済産業局長賞』を受賞した。

このコンテストは九州経済産業局、福岡市、中小企業基盤整備機構九州支部、日刊工業新聞社西部支社、九州ニュービジネス協議会による合同主催。

年々、人気が高まり今回は九州内外の大学や大学院から65件の応募があった。田村研究室のプランは一次、二次の厳正な審査を経て、平成17年12月16日、福岡市役所で開催された公開プレゼンテーションにおいて受賞が決定したものの。

プラン名は「デジタルバナナのチャットで競うプライスダウンオークション」。『デジタルバナナ』は学生たちの命名によるオリジナル・ネーム。内容は専用のチャットオークションシステムを使用し「バナナの叩き売り」のような競り下げ方式のオークションを、ネット上でリアルタイムに行うサービス。発表した学生たちは商学科の中島桃子さん、高松康貴君、緒方薫君、吉田奨君。



九州経済産業局長賞を受賞した田村ゼミの皆さん。向かって右から吉田君、田村教授、高松君、中島さん、緒方君。

大学1年間の歩み

このコーナーは平成17年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

本学拠点の国家的研究プロジェクト

併行して三事業

本学では現在、3つの大きな国家的プロジェクトが同時併行で進められている。

21世紀COEプログラム (平成16年度選定)

『柿右衛門様式陶芸研究センタープログラム』

①柿右衛門様式磁器の研究

文部科学省が平成16年度に全国の大学から選定した『21世紀COEプログラム』に、本学の『柿右衛門様式陶芸研究センタープログラム』がある。この『COEプログラム』とは、全国の国公私立大学に世界最高水準の研究拠点を形成し、重点的な支援のもと国際レベルの個性輝く大学づくりをめざすものである。本学では大学院芸術研究科に重要無形文化財保持者（人間国宝）である14代酒井田柿右衛門教授を擁しているが、さらに各研究科からも参加して『柿右衛門様式陶芸研究

センター』が設立された。同センターの実施プログラムが『COEプログラム』に選定されたもので、既に昨年度から本格的活動に入っている。

なかでも昨年12月、本学が福岡市と佐賀県有田町で開いた国際シンポジウムにはヨーロッパ4カ国と韓国、それに国内からも多数の専門家・研究者が参加し、柿右衛門様式磁器の、時代と地域を超えた美的・芸術的価値について幅広い議論が交わされ、一般の聴講者も多く、好評を博した。

学術フロンティア推進事業

(一)『高齢者医療・機械福祉工学における医工学連携共同研究』(平成14年度選定)

(二)『人間—環境系の媒体としての景観プロセスに関する学際的研究』(平成15年度選定)

②再生医療等、医・工学の共同研究

③景観プロセスの学際的研究

『学術フロンティア推進事業』とは文部科学省が全国の私立大学の大学院研究科などの中から、優れた研究業績をあげているところを事業推進拠点に選び、国内外の研究機関との共同研究を進める取り組みで、本学では(一)が平成14年度に、(二)が平成15年度に選ばれた。

(一)は今、注目される再生医療など工学と医学の有機的連携研究に取り組む。(二)は質の高い環境計画手法の開発・提言を探究する。いずれも5年間にわたり、国の支援を受ける。

以上のように、本学は国際化、学際化が進む中で、研究に、教育に日々邁進している。

九州産業大学美術館 催しもの案内

第36回立玄展

(美術学科・芸術工芸学科専任教員作品展)

5月31日(水)～6月8日(木)

昭和46年の第1回から数えて36回目となる展覧会。本学教員等による油彩画、版画、日本画、陶芸、金属工芸、染織工芸、彫刻等の作品を展示。

第10回九州産業大学所蔵品展

「新収・名品展」

6月15日(木)～7月30日(日)

本学美術館が平成14年4月の開館以来、購入した作品をはじめ、各分野の所蔵品を一同に展示。

問い合わせ先：九州産業大学美術館 (毎週月曜日は休館)

TEL&FAX 092-673-5160

E-mail ksumuseum@ip.kyusan-u.ac.jp

http://www.ip.kyusan-u.ac.jp/ksumuseum/

新2号館 起工式



大学2号館は、少人数教育を踏まえた教室の設置を目的に新築することとし11月21日(月)、大学関係者が出席して起工式が行われた。平成19年1月末に完成予定。

2号館は、鉄骨鉄筋コンクリート造り7階建て。床面積約11,700㎡。位置は、6号館跡地。少人数教室及び国際文化学部、臨床心理センター等を配置する。

九産大オープンキャンパス2006

今年も7月と10月に開催

OPEN
CAMPUS
2006

九州産業大学のオープンキャンパスが今年も7月と10月に開催されます。

日程は、第1回目を高校生の夏休み期間中の7月30日(日)、第2回目を推薦入試前の10月22日(日)に開催いたします。(開催時間：両日も9時30分～15時00分)

オープンキャンパス当日は、高校生や保護者の方々が大勢訪れます。内容は、各学部の模擬授業や模擬実験、芸術学部の実技指導など大学の授業を実際に体験したり、大学生活や入試・就職などの相談コーナー、在学生による相談会や学内見学ツアーなどが

ありますが、なかでも目玉は入試問題の解説。本学の過去の入試問題を実際に使い、本学教員が出題や解答のポイントなどを分かりやすく解説しますので、大変好評を得ています。この機会に「1日だけの大学生活」を体験してはいかがでしょうか。

また、昨年から実施の保護者を対象とした講演会も行います。内容は保護者としての受験への関わり方や現在の受験動向、本学の就職指導内容や就職状況などについて講演を行う予定です。

なお、詳細については入試課(092-673-5550)までお問い合わせ下さい。



第7回「上野彦馬賞—九州産業大学フォトコンテスト—」作品募集

主催：九州産業大学
毎日新聞社

一般部門最高賞

上野彦馬賞 賞金100万円

高校生・中学生部門最高賞

上野彦馬賞ジュニア大賞
賞品10万円相当

「上野彦馬賞—九州産業大学フォトコンテスト—」は、2000年に本学の建学40周年を記念して毎日新聞社とともに創設され、今年で7回目を迎えることになりました。

このコンテストは、若い写真家の発掘と育成を目的とし、39歳以下を応募資格とする「一般部門」と「高校生・中学生部門」に分けて公募を行います。毎回、全国から2,000点以上の作品が応募されています。

応募締め切り 2006年9月16日(土)必着

お問い合わせ先 毎日新聞社福岡本部事業部

TEL 092-724-7203

http://www.ip.kyusan-u.ac.jp/hicoma/



大学1年間の歩み

このコーナーは平成17年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

快挙

第36回明治神宮野球大会

悲願の初優勝!!

— 創部45年目に全国の頂点へ —

九産大硬式野球部



第36回明治神宮野球大会全国優勝 (読売新聞西部本社提供)

第36回明治神宮野球大会(会場・東京)は最終日の11月15日、決勝戦が行われ、本学の硬式野球部は東北福祉大を2対1で破り、初優勝を飾った。創部以来、45年目にして全国の頂点に立った快挙である。本学硬式野球部は同16日に凱旋し優勝報告会が行われ、キャンパス内は歓迎と祝福の喜びに湧き立った。

昨年に続き、神宮球場へ

本学の硬式野球部は昨年も福岡六大学野球秋季リーグ、九州大学野球選手権を制し、第35回明治神宮野球大会(全国大会)へと駒を進めた。だが、1回戦を3対2でサヨナラ負け、涙を吞んだ。

今年も昨年に続き九州大学野球選手権を制覇し、神宮球場へと連続出場したが、初戦の相手は強豪、近畿大。春の全日本大学野球選手権準優勝の実力者だ。九回表まで1対1の大接戦。九回裏、一死二塁、九産大の3番松尾は本大会屈指の左腕、大隣投手の直球を中前へ。2対1のサヨナラ勝ちを決めた。

今秋の福岡六大学リーグMVPの佐伯が横手投げからのスライダーを効果的に使い、13奪三振の完投。念願だった初戦突破の道を開いた。

準決勝の相手は愛知学院大。これも実力チームで、投手戦となった。スコアボードに「0」が続く。攻撃で得点圏に走者を進めたのは5回裏の一度だけ。このワンチャンスに8番石井が左翼線へ適時二塁打を放ち、二塁の前田が生還して貴重な1点を挙げた。これが決勝点となった。石井の見事な流し打ちだった。

先制点をもたらした先発河部は奮い立つ。緩急自在の投球が冴え、8回を無失点。120キロ台のスライダーを低目に集め、140キロ前後の直球も使い、緩急をつけた投球で打者を手玉にとった。



5回無死満塁、8回一死二、三塁とピンチはあったが、捕手奇藤の冷静なリードと内外野の堅い守りに支えられ無失点で切り抜けた。

佐伯、河部の投手2本柱が2試合で1失点。チーム絶好調の中でいよいよ決勝戦へ——

決勝戦。ワンチャンスを活かす

決勝戦は15日。相手は巨人入団が内定している豪腕、福田投手を擁する東北福祉大。

決勝も楽な試合ではなく、粘りに粘った戦いであった。3回、相手に先行を許し、打線も相手投手を打ち崩せず7回まで進む。

そのような嫌なムードを吹き飛ばしたのが松尾だった。

8回、代打の森川が左前安打で出塁すると、四球と送りバントで一死二、三塁。松尾は救援マウンドに立ったばかりの相手エース・福田投手と対峙した。

大久保監督から「初球を狙え」との指示で、福田の投じた初球145キロのストレートを松尾がバットの芯で完璧にとらえた。

打球は右中間を破り、2者生還の逆転適時二塁打。2対1。

「佐伯(投手)が頑張ってくれていたのも僕も打線に応えたかった」。初

回から我慢の力投を続けている同学年のエースに、松尾は見事に報いた。ゲームセット。神宮のマウンドに九産大ナインが駆け寄って高々と人さし指を天に突き上げた。

硬式野球部の創部以来、実に45年目の初優勝の快挙。昨年は神宮球場へ出場を果たしたが1回戦で敗退。「今年は」と臨んだ8回目の出場で「まさか?!」の初優勝。

99年の九州共立大学以来、2度目の栄冠が九州に渡った。

「辛抱して、粘って、ワンチャンスをよく松尾がつかんでしっかり打ってくれた」「大会前に“必ず優勝をめざす”と言っていたので信じて

いた」と、大久保監督は選手たちに満足の笑み。

相手打線を2安打に押さえたエース佐伯は「チームメイトを信じて投げた。僕が打たれなければ負けないと、自分に言いかせて頑張った」と、ほがらかに語った。



組合せ表

◎第36回明治神宮野球大会





大学1年間の歩み

このコーナーは平成17年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。



選手たちは壇上に勢揃い。周囲に詰めかけた学生、教職員たちから万雷の拍手と歓迎の声が上がった。

第36回明治神宮野球大会で11月15日(火)にみごと全国優勝を果たした本学の硬式野球部は翌16日(水)、本学キャンパスに凱旋し優勝報告会が行われた。

西日本スポーツ賞など表彰ラッシュ

硬式野球部 明治神宮野球大会優勝

「次なる目標は全日本大学選手権」

本学の硬式野球部が明治神宮野球大会で初優勝したことに対し各方面から祝福が寄せられているが、加えて1～3月にかけて公式団体からの表彰ラッシュで学内関係者は嬉しい悲鳴をあげている。

2月12日、福岡県教育委員会では2005年度の「福岡県教育文化表彰」で表彰。2月21日、第51回(平成17年度)西日本スポーツ賞で団体表彰。3月4日、福岡市

体育協会による表彰。3月23日、九州運動記者クラブは2005年度の「特別賞」で表彰——と相継いだ。

大久保哲也監督以下、選手一同は感激しつつ気持ちを引き締める。次なる目標は明確だ。今春の全日本大学選手権の制覇。徳永健太主将は「秋・春連覇という覚悟でやる」と決意を語る。

第36回明治神宮野球大会

全国優勝の祝賀会

「今年も優勝を」! 全国から熱いエール

第36回明治神宮野球大会(昨年11月)でみごと全国優勝を果たした本学の硬式野球部の栄誉を称える優勝祝賀会が1月29日(日)、福岡市の西鉄グランドホテルで行われ、全国から駆けつけた約500人の出席者たちは心から野球部の健闘を祝した。

創部45年目の全国制覇! 本学硬式野球部の快挙は大学関係者はもちろん、全国の多くの人々に感動を与えた。

優勝祝賀会の広い会場は超満員。正面左のコーナーには優勝旗や賞状が飾ってある。

祝賀会はず、「優勝までの軌跡」を、大スクリーンで写真上映することから幕あけた。福岡六大学秋季リーグ、続いて九州大学野球選手権を制し、明治神宮野球大会へ。同大会では全国の強豪がひしめく中、初戦では近畿大を2対1、準決勝では愛知学院大を1対0、決勝では東北福祉大を2対1と、いずれも僅差で勝ち抜いた様子が再現され、会場からは大きな拍手の渦が巻き起こった。来賓挨拶、乾杯の後、会場のあちこちで盛んな歓談の渦。最後に大久保監督の決意表明で会をしめくくった。



優勝旗、賞状、トロフィーなどが栄光の数々を物語る。



水田部長、大久保監督以下、選手一同が登場し、会場から大きな拍手。しばらく鳴りやまなかった。

大活躍した主な選手たち



松尾大吾内野手。
卒業後は三菱重工長崎に就職。



平原大嗣外野手。
卒業後はホンダ熊本に就職。



佐伯尚治投手。
卒業後は西濃運輸に就職。

バスケット部、西日本大会で優勝 (9年ぶり3度目)



バスケットボール部の優勝記念写真

本学のバスケットボール部が大健闘、本学のスポーツ活動の盛んなところを学内外に大いにアピールした。

バスケットボール部は平成17年5月22日～29日、大阪で開かれた男子第55回西日本バスケットボール選手権大会で9年ぶり3度目の優勝を飾った。本試合の経過は、神戸大、金沢工大、甲南大、中京大を破ってコマを進め、決勝戦で京産大を80対69で降し、優勝杯を手中にしたもの。おめでとう!!

西日本バスケットボール選手権大会で個人賞に輝いたのは次の選手たち。

◇最優秀選手賞
陰承民
(芸術学部4年)

◇得点王
陰承民
(芸術学部4年)

◇優秀選手賞
千々岩利幸
(経営学部3年)

◇新人賞
入江陽介
(商学部1年)

◇優秀監督賞
元炳善
(国際交流センター)

◇リバウンド王
陰承民
(芸術学部4年)



サークル活躍のあと

硬式野球部

- ◎第34回福岡六大学野球 (春季リーグ戦) (4/12~5/30) 出場
(本塁打王: 松尾 大吾、首位打者賞: 石井 勇毅)
- ◎第34回福岡六大学野球 (秋季リーグ戦) (9/10~10/10) 優勝
(最優秀選手賞: 佐伯 尚治、防御率1位: 河部 剛史)
- ◎ユニバーシアード記念大会第12回九州大学野球選手権大会 (10/25~26) 優勝
- ◎第36回明治神宮野球大会 (11/12~15) 全国優勝
- ◎中華民国遠征 (12/7~14) 親善試合 (3戦2勝1分)

サッカー部

- ◎第20回九州大学サッカーリーグ (4/10~6/26) 2位
- ◎第55回九州地区大学体育大会 (7/2~3) 優勝
- ◎第20回九州大学サッカーリーグ (9/3~11/20) 準優勝
(ファイティングスピリッツ賞: 塚崎 高政、優秀選手賞: 宇陽 裕司)
- ◎第54回全日本大学サッカー選手権大会 (12/20~25) 出場

バレーボール部

- ◎九州大学春季バレーボール男子1部リーグ大会 (5/2~16) 3位
- ◎第31回西日本バレーボール大学男子選手権大会 (6/23~26) 出場
(最優秀選手賞: 陰 承民、優秀選手賞: 千々岩 利幸、滝本 恵次)
- ◎九州大学秋季バレーボール男子1部リーグ大会 (10/20~11/6) 3位
- ◎ミキプルーンスーパーカレッジバレー2005第58回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会 (12/5~11) 出場

バスケットボール部

- ◎第10回九州学生春季バスケットボール選手権大会 (5/5~8) 3位
- ◎男子第55回西日本学生バスケットボール選手権大会 (5/22~29) 優勝
(最優秀選手賞: 陰 承民、優秀選手賞: 千々岩 利幸、滝本 恵次)
- ◎第9回日本男子学生選抜バスケットボール大会 (7/1~3) 4位
- ◎第12回九州学生バスケットボールリーグ戦 (9/17~11/6) 優勝
(最優秀選手賞: 滝本 恵次、優秀選手賞: 陰 承民)
- ◎男子第57回全日本学生バスケットボール選手権大会 (12/12~18) 出場

陸上競技部

- ◎第75回九州学生陸上競技対校選手権大会 (5/20~22) 出場
- ◎第55回九州地区大学体育大会 (7/2~3)
男子1500m: 2位 日巻 元寿、男子400mH: 3位 橋本 浩志
男子5000m: 3位 日巻 元寿
- ◎第33回九州学生陸上競技選手権大会 (10/21~23) 出場

空手道部

- ◎第46回全九州学生空手道選手権大会 (5/15)
男子組手: 優勝 島 秀太 (※大会初3連覇) 男子形: 3位 福田 光宏
女子組手: 優勝 井内 理賀、3位 告田 瑠奈
- ◎第43回西日本大学空手道選手権大会 (6/5)
男子団体: ベスト8、女子団体: 3位
- ◎第55回九州地区大学体育大会 (7/9)
男子団体: 3位、女子団体: 優勝
- ◎第31回全九州空手道選手権大会 (7/30) ベスト8: 島 秀太
- ◎第31回全日本空手道連盟剛柔会全国空手道選手権大会 (8/27~28)
男子中量級: 準優勝 島 秀太
男子軽量級: ベスト8 伊藤 勇気
女子個人: ベスト8 三角 真理子・告田 瑠奈
- ◎第54回全九州大学空手道選手権大会 (10/9)
男子団体: 準優勝、女子団体: 優勝
- ◎第49回全日本大学空手道選手権大会 (11/20) 女子団体: ベスト8

柔道部

- ◎第54回九州学生柔道優勝大会 (5/21~22) 出場
- ◎第50回九州学生柔道体重別選手権大会 (9/3~4)
女子個人: 52kg級ベスト8 鷲尾 央子
- ◎第7回九州学生柔道体重別団体優勝大会 (9/24) 出場
- ◎第55回九州地区大学体育大会 (12/4) 出場

剣道部

- ◎第52回全九州学生剣道選手権大会、第38回全九州女子学生剣道選手権大会 (5/15) 出場
- ◎第50回西日本学生剣道大会、第20回西日本女子学生剣道大会 (5/28~29) 出場
- ◎第52回全九州学生剣道大会、第28回全九州女子学生剣道大会 (9/11) 出場
- ◎第55回九州地区大学体育大会 (11/27) 出場

ラグビー部

- ◎九州学生ラグビーリーグ戦 (9/18~11/20) 出場

ハンドボール部

- ◎九州学生ハンドボールリーグ春季大会 (4/29~5/3) 出場
- ◎第55回九州地区大学体育大会 (7/2~3) 準優勝
- ◎九州学生ハンドボールリーグ秋季大会 (8/16~21) 出場

バドミントン部

- ◎第45回九州学生バドミントンリーグ戦大会 (5/16~21) 出場
- ◎第54回九州学生バドミントン選手権大会 (6/6~12) 出場
- ◎第55回九州地区大学体育大会 (7/6~8) 男子団体: ベスト8
- ◎第45回西日本学生バドミントン選手権大会 (8/31~9/6) 出場
- ◎第44回中国・四国・九州学生バドミントン選手権大会 (11/7~13) 出場

ボクシング部

- ◎九州学生アマチュアボクシング新人選手権大会 (11/12~13)
ライトフライ級: 優勝 柴田 祥宗、バンタム級: 優勝 野原 正太
フェザー級: 優勝 宮本 康平、ライト級: 優勝 鞘野 武文
ライトウェルター級: 優勝 白濱 祥平
- ◎九州学生アマチュアボクシング選手権大会 (12/10~11)
ライトフライ級: 優勝 柴田 祥宗、バンタム級: 優勝 野原 正太
フェザー級: 準優勝 萩野 将彰、ライト級: 準優勝 後藤 一貴
ライトウェルター級: 準優勝 白濱 祥平

卓球部

- ◎第56回全九州学生春季卓球選手権大会 (5/18~20)
女子ダブルス: ベスト8 本多 佳織・宮崎 寿美恵 組
- ◎第55回九州地区大学体育大会 (7/2)
男子団体: ベスト8、女子団体: ベスト8
- ◎第56回全九州学生秋季卓球選手権大会 (8/29~31)
女子ダブルス: ベスト8 本多 佳織・宮崎 寿美恵 組
- ◎全日本学生卓球選手権 (10/7~8) 出場
- ◎第22回全九州学生新人卓球選手権大会 (10/15)
女子ダブルス: ベスト8 鶴田 幸士郎・岩石 一哉 組
女子シングルス: ベスト8 宮崎 寿美恵

山岳部

- ◎夏山合宿 - 富山県北アルプス (8/5~18)
- ◎秋山合宿 - 長野県北アルプス (11/2~7)
- ◎冬山合宿 - 長野県北アルプス (12/26~1/3)

ワンダーフォーゲル部

- ◎秋合宿 (リヤカーバート・長崎県壱岐市) (11/3~7)
- ◎育成合宿 (軽登山・鹿児島県指宿郡) (12/27~31)

弓道部

- ◎第49回西日本学生弓道選手権大会 (5/25~26)
女子個人: 優勝 陣内 絵美
- ◎第17回全国大学弓道選抜大会 (6/26) 出場
- ◎第55回九州地区大学体育大会 (7/9~10)
男子団体: ベスト8、女子団体: ベスト4
- ◎第53回全日本学生弓道選手権大会 (8/4~6) 出場
- ◎第43回九州学生弓道選手権大会 (10/19~21)
最優秀射士賞: 陣内 絵美
- ◎第41回九州学生弓道新人戦指宿大会 (12/3~4) 出場

アーチェリー部

- ◎第29回九州学生アーチェリー王座決定戦 (5/3~4) 4位
- ◎第32回有明杯アーチェリー大会 (5/22) 男子個人: 3位 小倉 洋章
- ◎第16回全日本学生アーチェリー - 西日本大会 (5/28~29) 出場
- ◎第22回九州学生アーチェリー春季個人選手権大会 (6/19) 出場
- ◎第17回九州学生フィールドアーチェリー選手権大会 (7/3)
男子個人: 3位 白石 善孝
- ◎第40回九州学生アーチェリー夏季個人選手権大会 (8/10~12) 出場
- ◎第40回九州学生アーチェリー新人選手権大会 (10/23)
男子個人: 4位 佐久間 正豪
- ◎第6回九州学生室内アーチェリー選手権大会 (11/26~27) 出場

自動車部

- ◎全九州学生ダートトライアル大会 (5/3) 出場
- ◎全九州学生ジムカーナ大会 (6/19) 団体: 3位
- ◎鈴鹿市長杯全日本学生ジムカーナ選手権大会 (8/20~21) 出場
- ◎全九州学生ジムカーナ大会 (10/9) 出場

水泳部

- ◎第65回九州学生選手権水泳競技大会 (6/25~26) 出場
- ◎第55回九州地区大学体育大会 (7/2) 男子団体: 準優勝
- ◎第81回日本学生選手権水泳競技大会 (9/2~4) 出場

ソフトテニス部

- ◎第50回全日本女子選抜ソフトテニス大会 (4/2~3) 出場
- ◎西日本大学対抗ソフトテニス選手権大会 (団体)、西日本学生ソフトテニス選



サークル活躍のあと

手権大会 (ダブルス)、西日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会 (6/24～29) 女子団体: ベスト8

女子ダブルス: ベスト4 椎葉 美香・一ノ瀬 綾子 組

◎第25回ソフトテニス全日本大学王座決定戦大会 (6/30～7/3) 出場

◎第59回西日本ソフトテニス選手権大会 (7/15～17) 出場

◎第59回文部科学大臣杯全日本学生大学対抗ソフトテニス選手権大会 (8/3～4) 女子団体: 3位

◎第60回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会 (8/5～7) 出場

◎第47回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会 (8/8)

女子シングルス: ベスト8 中村 友香

◎第60回天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会 (9/23～25) 出場

◎JOC杯全日本ジュニア選手権大会 (10/1) 出場

少林拳法部

◎第39回少林拳学生選手権大会 (7/3) 男子団体: 準優勝

男子乱取: 準優勝 堀 晋也

男子演武: 準優勝 村岡 宏一郎

女子乱取: 準優勝 谷口 美穂

女子演武: 準優勝 谷口 美穂

◎第41回少林拳西日本選手権大会 (9/25)

男子演武: 3位 橋 裕一郎・矢野 健太郎

女子乱取: 優勝 谷口 美穂

女子演武: 準優勝 田邊 真弓

少林寺拳法部

◎第36回少林寺拳法全九州学生大会 (11/27) 出場

吹奏楽団部

◎福岡県吹奏楽コンクール (7/9) 金賞

◎第50回九州吹奏楽コンクール (8/26) 銀賞

◎第34回福岡アンサンブルコンテスト (12/17) 銀賞

◎第28回定期演奏会 (12/18)

ヨット部

◎西日本ヨットウィーク (5/2～5) 出場

ゴルフ部

◎第23回西日本新聞社杯争奪九州学生ゴルフ選手権 (4/25～26) 出場

◎九州学生春季リーグ戦 (5/24～27) 出場

◎第24回「九州学生ゴルフ選手権競技」(6/8～9) 出場

◎第30回麻生杯争奪九州学生ゴルフ選手権 (6/27) 出場

◎第1回九州学生連杯争奪九州学生ゴルフ選手権 (9/26～27) 出場

◎第30回会長杯争奪九州学生ゴルフ新人戦 (10/3) 出場

硬式庭球部

◎第55回九州地区大学体育大会 (7/9～11) 出場

◎九州学生夏季テニス選手権大会 (8/6～18)

女子シングルス: ベスト8 日高 千穂子

◎九州学生新人テニストーナメント (9/23～10/3) 出場

◎九州学生室内テニス選手権大会 (11/9～12)

女子シングルス: ベスト4 日高 千穂子

ソフトボール部

◎第24回九州地区大学 (男子・女子) ソフトボール春季大会 (5/28～30) 3位

◎第37回西日本大学ソフトボール選手権大会 (8/5～8) ベスト8

◎文部科学大臣杯第40回全日本大学ソフトボール選手権大会 (9/3～5) 出場

◎第53回西日本男子ソフトボール選手権福岡県大会 (9/11) 出場

◎第24回福岡六大学秋季ソフトボール選手権大会 (11/3～6) 準優勝

◎第5回九州地区大学ソフトボール秋季大会 (11/12～14) 出場

アメリカンフットボール部

◎秋季リーグ戦 (9/19～10/29) 出場

アイスホッケー部

◎第26回九州学生アイスホッケーリーグ戦 (11/8～18) 優勝

(最優秀選手賞 原田 祐輔、最多ポイント賞 猪首 充弘)

◎第78回日本学生氷上競技選手権大会 (1/6～9) 出場

アイスホッケー部 (フィギュア部門)

◎中四国・九州フィギュアスケート選手権大会 (10/1～2)

女子フィギュア: 準優勝 今林 怜子

◎第31回西日本フィギュアスケート選手権大会 (11/4～6) 出場

◎第78回日本学生氷上競技選手権大会 (フィギュア) (1/5～7) 出場

フィッシング同好会

◎九州地区学生懇親磯釣り大会 (12/3)

クロ釣り部門: 優勝 山本 幸寛

乗馬同好会

◎オートムホースショー (10/9)

小障害飛越競技L級C: 優勝 葛城 恵司

◎クリスマスホースショー (12/17) 出場

ラクロス同好会

◎九州CUP'05 (5/22～7/3) 出場

◎第7回ラクロス全日本ユース選抜選手権大会 (6/17～19) 出場

◎第14回九州地区学生ラクロスリーグ戦 (8/21～10/15) 出場

中国武術同好会

◎第二十回中国武術発表交流会 (6/5)

英文タイプ部

◎第37回福岡大学英文タイプコンテスト (10/9)

個人の部 (スピード): 優勝 奥平 佳世子

個人の部 (スピード+レター): 優勝 奥平 佳世子

◎K.S.U.英文タイプコンテスト (11/4)

◎第93回英文文書処理技能検定試験 (11/25)

電気工学研究部

◎「ものづくり」体験イベント (8/8)

茶道部

◎第43回秋期定期茶会 (11/23)

ダンス研究部

◎全九州学生競技ダンス選手権大会 (6/5) 出場

◎全九州春季学生競技ダンス大会 (6/19) 出場

◎北部九州学生競技ダンス大会 (11/13) 出場

◎第41回全九州秋季学生競技ダンス大会 (11/27) 出場

◎第50回全日本学生競技ダンス選手権大会 (12/11) 出場

音楽部

◎定期演奏会 (8/11)

◎定期演奏会 (12/29)

ダッキージャズオーケストラ部

◎九州ジャズフェスティバル (8/20)

◎第35回定期演奏会 (12/24)

プロレス研究部

◎玄海第一育生園 愛育祭 (8/27)

◎中洲祭り (10/6～8)

◎プロレス研究部20周年記念大会 (10/9)

◎第46回香椎祭「漢祭り」(11/4～6)

◎西南学院大学第56回大学祭 (11/12～13)

演劇研究部

◎学文祭公演「探偵・花群の華麗なる妄想日記」(6/4～5)

◎香椎祭公演「たそかれは」(11/5～6)

◎冬季自主公演「東京アマガエル賛歌」(12/17～18)

◎4回生卒業公演「konflikt-コンフリクト」(3/4～5)

裏千家茶道部

◎新入生歓迎茶会 (6/12)

◎チャリティー茶会 (11/5)

漫画研究同好会

◎五月病を吹き飛ばせ! 香椎 (5/21～22)

管弦楽同好会

◎地域交流文化祭 (10/23)

◎第14回定期演奏会 (11/26)

準硬式野球部

◎第57回全日本大学準硬式野球九州選手権大会 (5/20～25) 3位 (敢闘賞 岡 祐介)

◎第57回全日本大学準硬式野球選手権大会 (8/19～24) 出場

◎第9回九州地区大学準硬式野球秋季大会 (11/11～13) 優勝

◎第23回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会 (11/18～21) 優勝

バドミントン同好会

◎レッドソン大会 (5/28～6/4) 出場

◎レッドソン大会 (11/26) 出場



地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。
平成17年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。

福岡地方本部

本部長 田中哲志 九州産業大学工学部
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
楠風会事務局 ☎092-681-0009

佐賀地方本部

本部長 高島靖久
連絡先 〒849-0921 佐賀市高木瀬西1-4-18
高島靖久 ☎0952-30-5115

☆楽しくて旧交を温めることのできる雰囲気のある総会又は懇親会にしたいと願っています。

長崎地方本部

本部長 福島国宏
連絡先 〒850-0813 長崎市八つ尾町2-21-101
田栗昭彦 ☎095-824-5737

●総会及び懇親会

平成17年11月12日(土) 18:00~
場所: ホテルJALシティ長崎 出席会員数15人 大学2人 本部1人
☆役員一同猛省して総会成功のためにチャレンジしてまいります。

熊本地方本部

本部長 田尻健次郎
連絡先 〒862-0967 熊本市流通団地1-5 (株)オオバ
大庭由樹 ☎096-377-2882

●総会及び懇親会

平成17年6月25日(土) 18:30~
場所: 熊本交通センターホテル 出席会員数43人 大学2人
本部5人 後援会5人
☆会員各位の皆様方に対し色々な事業を行い認知度を高めていきたいと考えております。総会では100名出席を達成したい。

大分地方本部

本部長 渡邊紘伸
連絡先 〒870-0025 大分市顕徳町2-2-5 割烹さとう
佐藤 明 ☎097-534-7095

●総会及び懇親会

平成17年7月9日(土) 18:30~
場所: 割烹さとう 出席会員数21人 大学2人 本部3人
後援会8人

☆総会では、ブルーモーメンツのギター演奏あり。
☆大分県内二つの支部の設立に向けて潜在会員の掘り出し、増員を目標にする。

宮崎地方本部

本部長 長濱三成
連絡先 〒880-0925 宮崎市本郷北方2710 サンコー薬品(株)
長濱三成 ☎0985-50-0081

☆他支部との交流、ゴルフコンペ参加をはじめ、就職応援を一層強力にすすめます。ご家族の方を含め、遠慮なく事務局へおいで下さい。

鹿児島地方本部

本部長 仮屋道治
連絡先 〒890-0055 鹿児島市上荒田町29-23 (株)志多組
仮屋道治 ☎099-255-0136

●総会及び懇親会

平成17年11月5日(土) 18:30~
場所: サンロイヤルホテル 出席会員数26人 大学2人
☆和やかな雰囲気で開催できました。



沖縄地方本部

本部長 眞眞勲
連絡先 〒900-0012 那覇市曙3-15-15 (株)丸真
眞喜志一範 ☎098-867-3480

●総会及び懇親会

平成17年9月2日(金) 19:00~
場所: マリエールオークバイン 出席会員数74人 大学2人
本部2人
☆毎年、9月3日(キューサンの日)に総会を開催しています。

山口地方本部

本部長 入江崇彦
連絡先 〒750-0082 下関市彦島山中町1-10-34
渡辺 誠 ☎0832-67-3026

●総会及び懇親会

平成17年6月18日(土) 18:30~
場所: 下関シーモールパレス 出席会員42人 大学2人 本部4人
☆今まで以上に家族が安心して参加でき、旧友とは楽しいひとときが展開できる場所を作る事をテーマに検討をし、それを継続維持していきたい。又、地域性を生かし、近年増加している卒業された留学生会員との交流も検討したい。
☆新春互例会「ふくを喰うかい」
平成18年1月23日(月) 18:30~ 大黒荘 出席者14人



広島地方本部

本部長 吉弘達彦
連絡先 〒734-0043 広島市南区南大河内10-6
三樹博之 勤務先 ☎082-221-6462

●総会及び懇親会

平成17年7月3日(日) 11:00~
場所: ホテルセンチュリー21広島 出席会員54人 大学2人
本部2人
☆若い会員の総会参加勧誘、大学新入生の勧誘





地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。
平成17年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。

岡山地方本部

本部長 吉清水裕之
連絡先 〒703-8261 岡山市海吉1971-12
柴田 厚 ☎086-276-3561

●総会及び懇親会

平成17年6月12日(日) 11:00~

場所: ビュアリティまきび 出席会員26人 大学2人 本部2人
後援会2人

☆昨年同様、総会に出席しやすい和やかな雰囲気のある地方本部を目指す。

島根地方本部

本部長 板倉明弘
連絡先 〒693-0033 島根県出雲市知井宮町237-9
神門喜八郎 ☎0853-24-0490 (有)環境設備計画

●総会及び懇親会

平成17年7月23日(土) 17:00~

場所: ツインリブスホテル出雲 出席会員21人 大学2人
本部2人

☆来賓をお迎えし、盛んに総会を行うことができました。

☆新入会員を募り更なる会員の連携を深める年にしたい。

高知地方本部

本部長 宗崎 剛
連絡先 〒781-6402 高知県安芸郡奈半利町乙2568-2
宗崎 剛 ☎0887-38-8646

●総会及び懇親会

平成17年6月11日(土) 18:00~

場所: 高知会館 出席会員17人 大学1人 本部1人

☆懇親会を通じて会員の親睦、交流を深める。

☆会員の増員、特に20才代の若手会員の開拓。

☆後援会との連携、できれば共同イベントなどを開催したい。

関西地方本部

本部長 米倉数英
連絡先 〒565-0802 大阪府吹田市青葉丘南1-5
大阪イスペット(株) 金崎俊紀 ☎06-6877-3801

●総会及び懇親会

平成17年10月22日(土) 18:00~

場所: 新大阪ワシントンホテルプラザ 出席会員32人 大学2人
本部2人

☆会の途中にゲーム等も組み入れ、参加者全員に記念品が行き渡るように致しました。また、先のイラク支援第一次派遣隊長が活躍中の自衛隊福知山駐屯地に所属する卒業生の方が、自衛隊祭りのご案内をし、他には就職先の開発事業内容を皆さんへ紹介するなど様々な内容で、懇談会を無事終了いたしました。



関東地方本部

本部長 黒岩智行
連絡先 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-1-11
日本コマーシャル会館 黒岩智行 ☎03-5645-6175

●総会及び懇親会

平成17年11月23日(水) 13:30~

場所: トラットリアパバミラノ 出席会員28人 本部2人

台湾本部(華楠会)

本部長 羅 吉元
連絡先 台湾: 台北市忠孝東路5段508号25楼
☎001-010-886-2-2731-8108
日本: 〒536-0014 大阪市城東区鴨野西2-5-5-617
大丸通商(株) 羅 吉元 ☎06-6963-3287

韓国本部

本部長 林 香子
連絡先 ソウル市鐘路区観水洞159-2 フォトスペース・ビル
(株)タイム・スペース 林 香子
☎001-010-82-2-2268-1114

●総会及び懇親会

平成18年3月11日(土) 17:00~

場所: ソウル ギャラリー カフェ フォス 出席会員22人 本部1人

福岡地方本部 北九州支部

支部長 原 三代子
連絡先 〒802-0002 北九州市小倉北区京町3-6-23
有真ビル2F 珈琲館グラミス(伊勢丹デパートの東側)
藤田 親資 ☎093-522-4649

●総会及び懇親会

平成17年10月22日(土) 18:00~

場所: リーガロイヤルホテル 出席会員69人 本部3人

☆支部30周年に向けての新会員の発掘に役員一同努力する方針。

第1回決起大会を今夏、門司のピアーズサンで予定している。

福岡地方本部 大川支部

支部長 大木康伸
連絡先 〒832-0089 柳川市田脇951-3
石川秀久 ☎0944-72-9370

●総会及び懇親会

平成17年7月23日(土) 18:30~

場所: ヴィラ・ベルディイベントホール 出席会員14人 本部1人
他支部等4人

福岡地方本部 楠柳会支部

支部長 田中健治
連絡先 〒835-0025 山門郡瀬高町大字上庄886-5
(株)田中建設 田中健治 ☎0944-62-2921

●総会及び懇親会

平成17年7月2日(土) 18:00~

場所: 北斗星 出席会員22人 本部1人

●家族レクリエーション(有明海で潮干狩り)

平成17年5月8日(日) 参加者18人

☆15周年記念行事(国際交流)韓国本部との交流を図りたい。

福岡地方本部 立花会支部

支部長 佐々木フサ
連絡先 〒813-0036 福岡市東区若宮4-18-24
内田恵美子 ☎092-671-3197

●総会及び懇親会

平成17年6月18日(土) 13:00~

場所: 博多サンヒルズホテル 出席会員14人 本部3人

福岡地方本部 筑紫野市役所支部

支部長 岡部征紘
連絡先 〒818-0072 筑紫野市二日市中央2丁目10-10
筑紫野市上下水道部管理課管理担当
永利俊美 ☎092-923-7113

●総会及び懇親会

平成17年5月11日(水) 18:00~

場所: 大蔵 出席会員16人 本部2人



地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。
平成17年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。

☆今年度は一泊旅行を兼ねた懇親会、交流会をぜひとも実現したい。
一致団結して今年も頑張ります。

福岡地方本部 福岡市役所支部

支部長 永末恭徳
連絡先 〒813-0005 福岡市東区御島崎2-2-35
福岡市都市整備局香椎振興整備事務所
永末恭徳 ☎092-671-7639

●総会及び懇親会

平成17年8月2日(火) 18:45~
場所: セントラルホテルフクoka 出席会員23人 本部1人
☆職場の業務形態や業務の都合上のため総会等の出席率がなかなか伸びていない。個別連絡や懇親会等に更なる工夫を凝らすなど出席率を高めていきたい。

福岡地方本部 福岡県庁支部

支部長 堀内孝光
連絡先 〒102-0083 東京都千代田区麹町1-12
福岡県東京事務所
相場公博 ☎03-3261-9861

☆大学との連携強化、情報交換をより一層図ってきたい。

福岡地方本部 親和銀行支部

支部長 森崎 光
連絡先 〒850-0057 長崎市大黒町9-22
親和銀行 長崎駅前支店
古江正人 ☎095-823-2381

●総会

平成17年5月28日(土) 13:00~
場所: 全日空ホテル 出席会員5人
☆和やかな雰囲気でききました。

福岡地方本部 九電工支部

支部長 千葉幸一
連絡先 〒838-0138 小都市寺福童849-23
千葉幸一 ☎0942-72-0473

●総会及び懇親会

平成17年10月21日(金) 18:30~
場所: 八仙閣 出席会員31人 本部2人

福岡地方本部 建コン支部

支部長 興梧博文
連絡先 〒810-0062 福岡市中央区荒戸2-1-5 大濠公園ビル
八千代エンジニアリング(株)九州支店
松本 隆 ☎092-751-1431

●総会及び懇親会

平成17年6月24日(金) 18:30~
場所: 水たき「長野」 出席会員17人 本部2人
☆今年度は、例年行われているレクリエーションを夏・秋をめぐりに2回実施します。

福岡地方本部 機械工学科支部

支部長 佐柳泰雄
連絡先 〒811-1302 福岡市南区井尻2丁目24-1
博多満留多以ビル第2-202 西日本環境エネルギー(株)
佐柳泰雄 ☎092-573-3622

●総会及び懇親会

平成17年12月4日(日) 18:00~
場所: 味処 よし本 出席会員32人 本部1人
☆新学年幹事を増やし、総会及び懇親会だけでなく集まる機会をもっと増やし、出席すると楽しくて面白い会にしていきたい。

福岡地方本部 電気工学科支部

支部長 福澤雅弘
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 工学部
福澤雅弘 ☎092-673-5639

福岡地方本部 工業化学科支部

支部長 石井良一
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 工学部
神尾克彦 ☎092-673-5663

福岡地方本部 土木工学科支部

支部長 山下英昭
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 工学部
細川土佐男 ☎092-673-5683

福岡地方本部 建築学科支部

支部長 足谷勝巳
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 工学部
白川敏夫 ☎092-673-5696

●総会及び懇親会

平成17年9月10日(土) 18:00~
場所: 八仙閣 出席会員85人 本部2人
☆在学生と同窓会との関わりを更に深める活動を行いたい。

福岡地方本部 福岡中央支部

支部長 荻原良安
連絡先 〒812-0006 福岡市博多区上牟田1-22-6 (株)黒木建設
黒木義彦 ☎092-411-7300

●総会及び懇親会

平成17年7月16日(土) 18:30~
場所: 博多都ホテル 桐の間 出席会員41人 本部6人
☆新年度への議事承認を頂いた総会とアトラクションなどを取り入れ、会員の家族も参加した和やかな懇親会を実施。
☆連絡網を新たに改善して、会員の増強と交流を高める。

長崎地方本部 佐世保支部

支部長 佐伯正博
連絡先 〒859-3236 長崎県佐世保市南風崎町261-6
西浦清悟 ☎0956-59-2654

●総会及び懇親会

平成17年11月19日(土) 17:30~
場所: 佐世保シティホテル 出席会員42人 本部1人
☆平成17年度は、初めての女性会員の参加で盛り上がりしました。今年度は、50名参加を目標に役員一同頑張りたと思っています。気軽に知人、友人を誘って参加して頂く様にお願いします。



熊本地方本部 熊本県公務員支部

支部長 河津康三
〒862-0942 熊本市江津2-32-111 ☎096-371-2110



地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。
平成17年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。

連絡先 山下尊朝 ☎096-364-3312

●総会及び懇親会

平成17年11月26日(土) 18:30～

場所: ホテル熊本東急イン 出席会員13人 本部4人

大分地方本部 周防支部

支部長 家室 隆

連絡先 〒871-0081 中津市北堀川300

家室 隆 ☎0979-22-7630

●総会及び懇親会

平成17年7月23日(土) 18:30～

場所: 中津オリエンタルホテル 出席会員15人 本部1人

大分地方本部 別府支部

支部長 久門和豊

連絡先 〒874-0929 別府市南のヶ浜2-13-505

辻 良成 ☎0977-23-4243

●総会及び懇親会

平成17年4月23日(土) 18:30～

場所: ベッパ荘 出席会員5人 本部1人

☆各地方本部・支部と交流の場をつくり、新支部設立のアドバイスや九州産業大学の広報活動を行う。また、新卒業生の就職活動に協力する。



鹿児島地方本部 薩摩産和会支部

支部長 川邊信也

連絡先 〒890-0034 鹿児島市田上6-2-38

川邊信也 ☎099-251-2050

●総会及び懇親会

平成17年9月3日(土) 18:30～

場所: 鹿児島サンロイヤルホテル 出席会員28人 本部1人

☆昨年よりも出席者が増え、和やかな雰囲気で開催できました。

山口地方本部 宇部支部

支部長 森坂 泰

連絡先 〒755-0241 宇部市東岐波区丸尾緑町2-5

佐々木庄一 ☎0836-58-5527

●総会及び懇親会

平成17年11月12日(土) 18:00～

場所: ホテル 河長 出席会員34人 本部1人

☆若い同窓会員の参加が少ないので参加するよう呼びかける。

山口地方本部 北浦支部

支部長 伊豫岡 豊

連絡先 〒759-3800 山口県大津郡三隅町生島3196-1

吉見龍夫 ☎0837-43-1981

広島地方本部 広島市役所支部

支部長 山本和憲

連絡先 〒731-3361 広島市安佐北区あさひが丘4-6-12

井上幸博 ☎082-504-2583 (中区役所 土木課)

●総会及び懇親会

平成17年8月1日(月) 18:30～

場所: 瀬戸内料理 秀 出席会員9人 本部1人

☆和やかな雰囲気の中で盛会裡に閉会できた。今年度は、会員相互の親睦を深め、会の更なる充実を図る。また、広島地方本部との連帯強化を行う。

関西地方本部 関西工学部支部

支部長 坂本哲郎

連絡先 〒661-0001 尼崎市塚口本町6-16-21

開 康生 ☎06-4961-7850

●総会及び懇親会

平成17年8月27日(土) 16:30～

場所: 大阪弥生会館 出席会員24人 本部1人

関東地方本部 千葉支部

連絡先 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-1-11

日本コマーシャル会館 黒岩智行 ☎03-5645-6175

関東地方本部 神奈川支部

支部長 柳園勝郎

連絡先 〒221-0001 横浜市神奈川区西寺尾1-1-1 日産西寺尾寮

柳園勝郎 ☎045-433-2355

●総会及び懇親会

平成17年7月30日(土) 13:00

場所: 日産横浜倶楽部 出席会員19人 本部1人

☆大山登山及び懇親会(登山は毎年恒例)

☆助け合う気持ちのよさと新しいことにチャレンジする興奮の2つを共有化する。そして、若者の意見を取り入れ、ダイバーシティに富んだ活動にする。



関東地方本部 埼玉支部

支部長 島袋 正

連絡先 〒364-0013 埼玉県北本市中丸1-237

島袋 正 ☎048-592-4455

●総会及び懇親会

平成17年7月10日(日) 19:00～

場所: ゆーワールド桶川 出席会員10人 本部1人

☆1人でも多くの会員が参加でき、家族も含めて参加できるイベントを考えていきたい。(ボーリング大会検討中) 他団体(サークル)との交流、講演会参加など。

関東地方本部 東京支部

支部長 古川勝彦

連絡先 〒134-0015 東京都江戸川区西瑞江5-7-46

古川勝彦 ☎03-3877-6431

●総会及び懇親会

平成17年6月2日(木) 18:30～

場所: 「パレスサイドガーデン」半蔵門茶寮 出席会員7人 本部1人

関東地方本部 レインボー支部

支部長 香月 昇

連絡先 〒153-0063 東京都目黒区目黒2-11-11 飛竜企画(株)

下川博久 ☎03-3490-2421

●総会及び懇親会

平成17年7月6日(水) 18:30～

場所: 青山ダイヤモンドホール 出席会員8人 本部2人

事務局通信

平成17年度 楠風会功労賞決定

この賞は、昨年度1年間課外活動等（学術文化・体育等）において活躍し、優秀な成績を収め、九州産業大学の名誉を高めた団体及び個人に対して贈られるものです。

平成17年度の団体の部及び個人の部は次のとおりです。



団体の部

学生会体育会硬式野球部

第34回福岡六大学野球秋季リーグ戦 優勝
第12回九州大学野球選手権大会 優勝
第36回明治神宮野球大会 優勝

田村幸子ゼミ（商学部）

平成17年度第5回大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテストにおいて第2位「九州経済産業局長賞」を受賞。

個人の部

森安健太郎さん（経済学部）

平成17年10月26日に福岡市東区で窃盗犯（ひったくり）逮捕に協力した。
平成17年10月31日に福岡県東警察署長から感謝状を受けた。

島 秀太さん（経営学部）

全九州空手道選手権大会個人戦において3年連続優勝（史上初）を果たした。

図書館の利用サービス拡大 4月から 一般市民、卒業生らに開放

本学図書館では、4月1日より一般市民・卒業生等の学外者に対して、図書館資料の貸出サービスを開始することにした。

学外からの利用希望者は、図書館利用申請書を提出し、図書館カードの交付を受けることで、資料の貸出し及び閲覧ができることになる。申請書類は図書館2階メインカウンターに準備しているので、お気軽にお問い合わせ下さい。

○対象者

満15歳以上の一般市民で、学術の調査研究又は学習を目的とする方

○利用可能なサービス範囲

図書の貸出し及び閲覧、学術雑誌の閲覧、文献複写、レファレンス

○開館時間

月～土曜日／9：00～21：30

（授業期間）

日曜日／9：30～16：30

○利用できない期間

定期試験期間

○休館日

国民の祝日、開学記念日、年末年始の休日、入学式、学位授与式、入学試験日。臨時に休館することもある。

○申請受付

申請書類／図書館利用申請書、身分証明書等
登録料／一般市民 1,000円

特別利用者（本学卒業生、中学・高校教員等）
200円

受付場所／図書館2階メインカウンター

○問い合わせ先

九州産業大学図書館

《http://libwww.kyusan-u.ac.jp》

2階メインカウンター

092-673-5385

住所変更届は速やかに！

就職・転勤等で住所（連絡先）が変わったときは、できるだけ速やかに楠風会事務局にご連絡ください。変更届は、楠風会ホームページの「住所変更」欄をご利用いただくか、郵便若しくはFAXでお送りください。届ける内容は、卒業した学部・学科、入学年、学籍番号（分かる範囲で結構です）、氏名（フリガナをつけてください）、新住所・電話番号（連絡先を勤務先とする場合は、勤務先住所・電話番号）です。

名簿を悪用しないで！

2000年以前に発行された楠風会会員名簿を利用して、同窓生に対し、強引に商取引を迫る例が報告されています。相手がいやがる行為は、厳に慎んでいただきたいものです。

なお、当会は、2000年以降会員名簿は発行していないことを申し添えます。

九州産業大学同窓会楠風会会員交流行事 チャリティーゴルフ大会

日時

平成18年6月4日（日）

場所

福岡カンツリー倶楽部[和臼コース]

〒811-0216 福岡市東区上和白1318-1

TEL. 092-606-2931

FAX. 092-606-8586

参加申込み

同窓会楠風会事務局

TEL. 092-681-0009



個人情報の取扱と保護について

九州産業大学同窓会楠風会では、会員の個人に関する情報を適切に保護することが社会的責務として重要と考えています。また、会員の皆さんに安心して楠風会活動にご参加していただくために、ご提供いただいた個人情報については、当会が定めた「個人情報の取扱と保護について」に基づき取り扱います。

◆ご意見とご要望

楠風会活動に関して、ご意見・ご要望がありましたら、ご遠慮なくお寄せください。

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2-3-1

九州産業大学同窓会楠風会

TEL・FAX：092-681-0009

E-mail：jimu@nanpukai.com

ホームページ：http://www.nanpukai.com/

楠風会会員
専用グッズ
販売のお知らせ

楠風会事務局で制作した、専用グッズを会員に限り販売致しております。購入をご希望の方は、右記のお問い合わせ先へご連絡ください。



●お問い合わせ先

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-17-1

（株）ヒロカネ 外務部 嘉村・大津

※価格は消費税を含みます。

ボールペン（限定20個）クロスボールペンオリジナル
（定価5,000円） **¥3,500**

ハンカチ普通・大判サイズ2枚組 **¥1,500**

ベルト男性用（限定20個） **¥2,500**

092-474-1177

FAX 092-472-1224

◎送料（税込み・単位：円）

九州	450
四国	700
中国	600
関西	700
中部・北陸	900
関東信越	1,000
東北	1,200
北海道	1,600
沖縄	1,600